

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和1年9月 6 日

事業所名 幼児室ポッポ

保護者等数（児童数）10名（13名） 回収数 10枚 割合 100%

No	質問内容	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10				限られたスペースではあるが、テラス等もあり、工夫して楽しめるスペースを確保していると思う。	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	10				子ども一人に大人が一人付いて、手厚くみてもらっていると感じる。	基準は管理者1名・児童指導員及び保育士2名以上であるが、人との関係を育てることを目標にしているため、管理者1名・児童指導員及び保育士4名・臨床心理士1名・指導員4名配置している。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9			1	ロッカーや椅子にマークが貼ってあったり、絵カードを使用して伝えたりして、わかりやすく工夫されていると思う。	必要に応じてカードやマークを利用している。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	10				清潔感あふれる部屋で、わかりやすくおもちゃ等が配置されていると思う。	
適切 な 支 援 の 提 供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	10				面談をした上で計画を作成してもらっている。	
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9			1		個別支援計画には、ガイドラインで示す支援内容から子どもに合わせて設定している。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10					
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	7			2	毎日違う場所に外遊びに行き、楽しみにしている。	活動プログラムは、毎日子どもの様子を振り返りながら計画を立てている。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	1	6	障害のない子どもと活動するのは難しい気もするが、機会があると嬉しい。	特に設定していないが、園外活動の場（スポーツセンター・全生園・公園）における交流はある。
保 護 者 へ の 説 明 等	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10					
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	10					年に3回、アセスメント会議を行い、年に2回、モニタリングと個別支援計画の説明を行っている。
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	6	3		1	個人的に相談してアドバイスを受ける機会があり助かる。ただ、トレーニングという形はわからない。	家族支援として、ペアレント・トレーニングは行っていないが、保護者の方が目の前のわが子と向き合えるように保護者の方と一緒に考えていくやり方をとっている。そのために、臨床心理士による行動観察に基づく助言及び保護者への相談支援（グループ相談や個別相談）を行っている。
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	10				連絡帳や送迎時に伝え合いが行われ、助言を頂き家庭でも生かしている。	
	⑭ 定期的に保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10					
	⑮ 父母会活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか	8			2	もう少し機会があると助かります。	30年度、保護者会年9回・グループ相談1回を行った。その他母子通園・親子遠足（2回）・運動会などの親子行事で交流の場を設けている。年度によっては、親子焼きそば会やクリスマスリース作りを企画することもある。30年度は事業所の大規模改修工事があったため難しかった。
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	9			1		毎月1回臨床心理士の個別相談を全員行っている。その他、連絡帳・電話・送迎時に相談を受けたり、即答できない場合には、できない旨を伝えるようにしている。
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10					
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	9			1		行事予定表は毎月、ポッポだよりは行事毎に、職員体制は変更がある毎に書面で伝え、フェイスブックは毎月2回（13日と29日）発信している。自己評価の結果は年1回、3学期の保護者会にて資料を基に説明し、次年度法人のホームページに掲載している。
⑲ 個人情報の取扱いに充分注意されているか	8	1		1		パソコン・個人調査票・個人面談レジュメ・アセスメント表・個別支援計画・相談記録等の個人情報は、鍵付き書棚に収納している。フェイスブックに掲載する写真は、人物が特定できないものを掲載している。保護者の方に回しているUSBによる写真の取扱いは、皆様のご協力を願う。	

非常時等の対応	㉔	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	9			1	毎月の予定表に避難訓練の日を載せ、毎月1回必ず行っている。マニュアルは各々策定し、保護者の方がいつでも見られるようにしてある。
	㉕	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9			1	子どもたちに恐怖心を与えず、訓練に慣れるよう配慮しながら行っている。一学期は、園内での避難訓練。二学期は園外での避難訓練。三学期は防災頭巾を使用する等段階的に行っている。職員は役割分担し、毎月報告書に記録している。
満足度	㉖	子どもは通所を楽しみにしているか	10				渋ることなく、とても楽しみに通っている。とても有り難く、大切な居場所だと思う。
	㉗	事業所の支援に満足しているか	10				とても細やかに支援してもらい、親子共々感謝している。